

梅の里



はじめての掃除（1年生）

宮小家族く自分を好きになる・他人^{ひと}を好きになる・宮田を好きになる



たんぽぽの観察（2年生）



りんごの摘果作業（3年生）



宮田商店街を元気にしよう（4年生）

およそ1か月半遅れで本年度の児童会活動が始まりました。引継ぎを終え、やる気いっぱいだった6年生にとって、計画していたことの半分もできない状況かもしれません。それでも自分たちの学校のために自分たちでできることを一生懸命考え行動している6年生とその姿を見て1年後の自分を重ね合わせて行動している5年生。そういう高学年を見て憧れの気持ちを持つ下の学年の子どもたち。学校が少しずつ本来の姿になってきました。

さて、6月2日（火）には三密を避けて、ビデオ放送による児童総会が行われました。各クラスを回り放送の不具合がないか見回ったり、アンケート用紙を配り回収したりと、初めての試みにも関わらず、6年生はリーダーとしての姿をたくさん見せてくれました。



本番前の打合せ…実際の流れに沿ってリハーサルをします



アンケートの回収



真剣な眼差しでテレビ放送を見る5年生

児童総会で今年度の活動方針とスローガンが承認されました。児童会活動等の様子を紹介します。



～あいさつ～

「おはようございます！」朝から元気な声が響き合います。代表委員会は交代であいさつ当番をしています。全校のみんなが自分から挨拶ができるようになってほしいと願い、頑張ってくれています。1年生がマネして大きな声で挨拶しています。



～思いやり～

まだまだ下校が心配な1年生。そのことを伝えると、地区の1年生と一緒に帰ってくれる上級生がたくさんいました。横断歩道では渡り方を教えてくれたり、危ない歩き方を注意してくれたりしています。



～ろうか歩行～

生活委員が校内のたくさんの場所に、廊下歩行をよびかける置物を作成してくれました。とにかく目立つので子どもたちはよく見ます。落ち着いた生活を送るためにもまずは廊下歩行から、という6年生の願いを全校で取り組みます。



完成した砂場で1年生が遊びました。自然に水を流してみたり、山を作ってみたり、多少の汚れは全く気にせず、体全体で砂と水に親しんでいました。今のところ低学年優先で、休み時間は道具を使わないという約束で開放しています。「私もやりたいな」とお願いに来る上級生も実はたくさんいます。

新型コロナ感染防止対策

学校では、できる限りのことをしておりますが、課題もあります。

- ①教室の換気 ②手洗いの徹底 ③アルコール消毒 ④給食は自分の分だけ配膳
⑤全員前向きで食べる指導 ⑥体育や音楽における授業のマニュアル作成(単元の入替えや密にならないこと、場の工夫、どういう場面でマスクを着用するかのルール等)
⑦児童下校後の消毒作業 ⑧ソーシャルディスタンスの具体的指導

⑨忘れた子などへマスクを渡す(地域の方からのたくさんのご寄付をいただきました) 等々

子どもたちは友だちのかかわりを求めており、どうしても手をつないだり直接スキンシップを求めたりしてしまいます。「離れなさい！」等の行き過ぎた指導は、子どもたちの心を傷つけることもあるでしょう。

命にかかわることですが、神経質になりすぎないように「コロナと共存」していく方向を探っていきたいと考えています。

